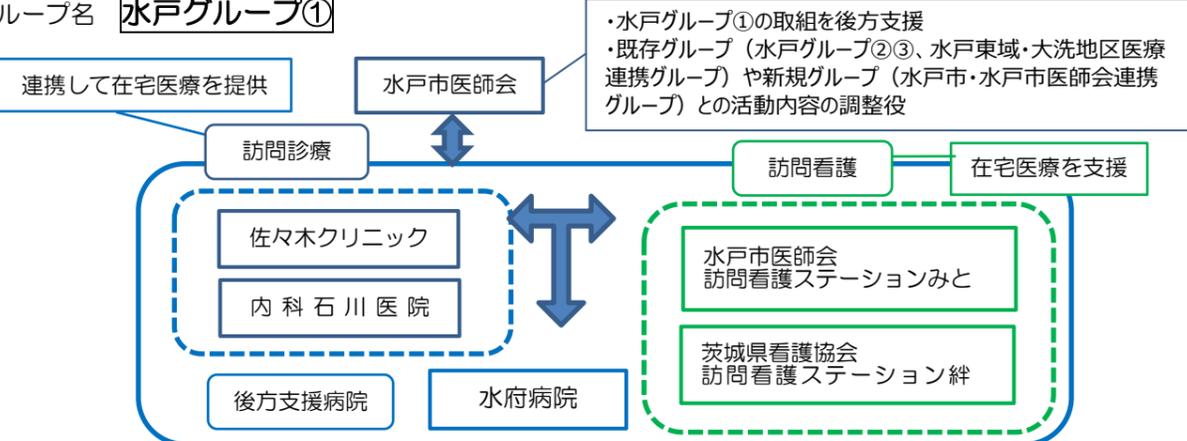


※これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等の連携強化を支援する取り組みについて記載するものとする。
 なお、必要に応じ、後方支援病院や在宅医療専門診療所（機能強化型在宅療養支援診療所を含む）などの支援（補完）を得て、在宅医療を提供する切れ目のない診療体制の仕組みづくりに取り組むものである。

【地域で支え合う医療機関等の連携体制を構築するために必要な3つの取組】

取組事項	取組内容	現 状 (補助金交付申請の前月から過 去 6 箇月間の状況)	計 画 (補助金交付申請の月から翌 年 3 月末までの取組)	実 績 (補助金交付申請の月から翌 年 3 月末までの取組)
<p>1 グループ化した医療機関等を支える取組 ※グループ内の取組に関すること。</p>	<p>①事務局、調整機能を担う方：水戸市在宅医療・介護連携支援センター 保健師 安達 真澄 ②打ち合わせ等の内容・開催方法・回数・参加機関等 ▶打ち合わせの内容：本事業の取組計画立案 ▶開催方法：参集およびオンライン・電話・メールでの打ち合わせ、進捗状況の確認等 ▶開催回数：月 2 回程度 ▶参加機関：水戸市医師会、水戸グループ①関係機関、水戸市中央高齢者支援センター ③体制作りのための取組内容等：中央圏域を対象とした取り組み ①中央高齢者支援センター地域ケア個別会議への出席 圏域担当の高齢者支援センターが主催する地域ケア個別会議に出席し、医療に関する情報提供を行う。 ②中央圏域「医療との連携事業」「みつくすネットワーク」等への出席 圏域担当の高齢者支援センターが主催する研修会等に参加し、医療と介護の連携強化を図る。</p>	<p>グループ名 水戸グループ①</p> 	<p>・水戸グループ①の取組を後方支援 ・既存グループ（水戸グループ②③、水戸東域・大洗地区医療連携グループ）や新規グループ（水戸市・水戸市医師会連携グループ）との活動内容の調整役</p>	<p>①中央圏域の地域ケア個別会議への出席：5/19、7/31 出席 ②「医療との連携事業」「みつくすネットワーク」等への出席：7/14 出席</p>
<p>2 患者・家族を中心とした在宅医療を推進するための取組 ※地域との連携に関すること。</p>	<p>①事務局、調整機能を担う方：水戸市在宅医療・介護連携支援センター 保健師 安達 真澄 ②打ち合わせ等の内容・開催方法・回数・参加機関等 ▶打ち合わせの内容：本事業の取組計画立案 ▶開催方法：参集およびオンライン・電話・メールでの打ち合わせ、進捗状況の確認等 ▶開催回数：月 2 回程度 ▶参加機関：水戸市医師会、水戸グループ①関係機関、水戸市中央高齢者支援センター ③グループ内の取組課題を地域に提案、地域で解決に向けた取組等 ③地域住民に向けた在宅医療推進のための研修会等への出席 地域住民向け研修会等に参加し、在宅医療に関する情報提供を行う。 ⑤茨城県医療施設等グループ化推進事業「水戸グループ①ネットワーク会議」の開催 グループによるこれまでの活動の振り返りや情報共有を図ったうえで、グループとしての医療提供に関する課題分析や今後の活動方針、水戸市への提言等について検討することを目的として開催する。</p>	<p>③地域住民に向けた在宅医療推進のための研修会等への出席：0 回 ⑤茨城県医療施設等グループ化推進事業「水戸グループ①ネットワーク会議」の開催：0 回</p>	<p>③地域住民に向けた在宅医療推進のための研修会等への出席：2 回出席 ⑤茨城県医療施設等グループ化推進事業「水戸グループ①ネットワーク会議」の開催：1 回</p>	<p>③地域住民に向けた在宅医療推進のための研修会等への出席：2 回出席 ⑤茨城県医療施設等グループ化推進事業「水戸市全域ネットワーク会議」への参加：1 回</p>
<p>3 在宅医療についての普及啓発活動等の取組を行う取組</p>	<p>記載のポイント（主催、誰が・誰に対して行うのか、開催頻度、取組内容） ④在宅医療普及啓発を目的とした地域住民向け「VR 体験会」の開催 水戸市中央高齢者支援センターと連携し、中央圏域の地域住民を対象とした在宅医療の普及啓発活動を展開する。 ・共催：水戸市中央高齢者支援センター、水戸市医師会 ・対象者：中央圏域の地域住民 ・開催頻度：1 回開催 ・取組内容：「VR 体験会」を通して看取りや人生会議、最期の迎え方について考える機会を持つことで、在宅医療への理解を深めることを目的として開催する。</p>	<p>④在宅医療普及啓発を目的とした地域住民向け「VR 体験会」の開催：0 回</p>	<p>④中央圏域の地域住民向け「VR 体験会」の開催 ・開催日時：12/15(木)14:00～16:00 開催 ・開催場所：水戸メディカルカレッジ</p>	<p>④中央圏域の地域住民向け「VR 体験会」の開催 ・開催日時：12/15(木)14:00～16:00 開催 ・開催場所：水戸メディカルカレッジ</p>

※「参入促進・連携（グループ化）の取組効果」の公表の取扱について、1から2の事項については個々の医療機関の情報は公表せず、連携する医療機関内の合計数を公表する。また、3の事項（死亡患者数）については公表の対象とせず、医療機関からの報告のみとする。

【参入促進・連携（グループ化）の取組効果】

1 在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数（※実人数を記載）

	医療機関名	現 状	計 画	実 績
	※医療機関ごとに記載	(補助金交付申請の前月から過去6箇月間の状況)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数（※実人数を記載）	・佐々木クリニック	7名	5名	7名
	・内科石川医院	4名	6名	3名
	・	名	名	名
	・	名	名	名
	連携する医療機関内の合計	13名	11名	名

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする、又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数（※実人数を記載）を記載。

※「在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）」とは、自宅へ赴くものとする。施設、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等は含まない。

2 在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計回数

	医療機関名	現 状	計 画	実 績
	※医療機関ごとに記載	(補助金交付申請の前月から過去6箇月間の状況)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計回数	・佐々木クリニック	合計回数: 40回(うち往診: 0回、訪問診療: 40回)	合計回数: 30回(うち往診: 0回、訪問診療: 30回)	合計回数: 29回(うち往診: 1回、訪問診療: 28回)
	・内科石川医院	合計回数: 53回(うち往診: 4回、訪問診療: 49回)	合計回数: 78回(うち往診: 8回、訪問診療: 70回)	合計回数: 31回(うち往診: 2回、訪問診療: 29回)
	・	合計回数: 回(うち往診: 回、訪問診療: 回)	合計回数: 回(うち往診: 回、訪問診療: 回)	合計回数: 回(うち往診: 回、訪問診療: 回)
	・	合計回数: 回(うち往診: 4回、訪問診療: 回)	合計回数: 回(うち往診: 回、訪問診療: 回)	合計回数: 回(うち往診: 回、訪問診療: 回)
	連携する医療機関内の合計	合計回数: 93回(うち往診: 4回、訪問診療: 89回)	合計回数: 108回(うち往診: 8回、訪問診療: 100回)	合計回数: 回(うち往診: 回、訪問診療: 回)

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする、又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計回数を記載。

※「在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）」とは、自宅へ赴くものとする。施設、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等は含まない。

3 在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）

	医療機関名	現 状	実 績
	※医療機関ごとに記載	(補助金交付申請の前月から過去6箇月間の状況)	(補助金交付申請の月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）する合計診療患者数に占める死亡患者数	・佐々木クリニック	死亡患者数: 1名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 1名(うち医療機関以外: 1名)
	・内科石川医院	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 1名(うち医療機関以外: 1名)
	・	死亡患者数: 名(うち医療機関以外: 名)	死亡患者数: 名(うち医療機関以外: 名)
	・	死亡患者数: 名(うち医療機関以外: 名)	死亡患者数: 名(うち医療機関以外: 名)
	連携する医療機関内の合計	死亡患者数: 1名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 名(うち医療機関以外: 名)

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする、又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）を記載。

※「在宅に赴いて診療（往診、訪問診療）」とは、自宅へ赴くものとする。施設、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等は含まない。

4 グループ化した医療機関が後方支援病院等（グループ内外問わず）への在宅医療患者の診療の紹介数、急変時の受入数及び後方支援病院等からの逆紹介数

	現 状 (グループ化前 (R3年度 (A)))	実 績 (グループ化後 (R4年度 (B)))	差 (B) - (A)
紹介数	971件	1,051件	80件
急変時の受入数	339件	377件	38件
逆紹介数	911件	943件	32件